

株主の皆様へ

# 第17期報告書

2009年10月1日～2010年9月30日

証券コード：3814

## 企業理念



アルファクス・フード・システムは、「食文化の発展に情報システムで貢献する」ことを経営理念に、私たちが提唱する「食材ロスカット」「人件費ロスカット」を実現させる開発方針のもと、外食チェーン企業の情報システムインフラ企業となることを目指しています。

社名の「アルファクス」とは、ギリシャ語で、物事の始まりを意味する「α」と、限りない可能性を秘めた「X」を結びつけた造語です。ご提案するソリューションの最初から最後まで、責任をもって取り組ませていただくという私たちの姿勢を示すものです。

この社名に、フードサービス業界専門の情報システム企業として、お客様と共に、業界発展のお手伝いをしたいという熱い思いを込めています。



## 外食チェーン情報システムの「ソフト」から「ハード」までの、主要3事業

## ASPサービス事業

外食企業様に対して、売上分析・経営指標・在庫ロス分析・勤怠シフト管理・受発注・C K物流・財務連動システムまでの各基幹業務システムをご提供しています。

外食企業様の本部系基幹業務の精度を高めるために必要な店舗システム機器である「POSシステム」及び「オーダーエントリーシステム」の自社開発を行なっています。

## システム機器事業

## 周辺サービス事業

外食企業様向け「ワンストップサービス」の一環として、外食関連の広範囲なWebサービスの提供や、システム機器などの保守・メンテナンスを行なっています。

アルファクス・フード・システムは、創業以来一貫して、食材／人件費ロス管理を中心とした、経営コストのロスを徹底追求することのできる「基幹業務システム・サービス」の提供を行なっています。

そして、外食チェーン企業の情報システムインフラ企業となることを目指しております。

株主の皆様へ



平成22年度 株式会社アルファクス・フード・システムは、ハード（店舗機器）、ソフト（基幹システム）の両輪における完全自社ブランド化を終え、成長の第2ステージに入りました。

代表取締役社長

田村隆盛

## 業界専門性とコストパフォーマンスを徹底追求した「ハード」と「ソフト」で、デフレ経済下における外食企業様の競争力を高めます。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2010年9月期（第17期）は、長引く日本経済の低迷とデフレにより、外食市場においては昨年にも増し、厳しい年となりました。

当社の主要顧客であります大手外食チェーン企業様におきましても、新規出店を極限までに抑えるなどで、売上業績にも多大な影響が及びました。

しかしながら、このような市場情勢とは言え、3期に亘り売上目標に達することができなかった結果につきましては大変遺憾であり、誠に申し訳なく存じております。

株主の皆様におかれましては、この場をお借りして深くお詫び申し上げます。

主力の「ASP基幹業務サービス事業」は、新規チェーン店舗獲得による増額分があったものの、主要顧客であります大手外食チェーン企業様の業務サービス契約数の減少が大きくひびき、店舗数、月額収益共にASPサービス事業初めての前期比減となりました。また、「システム機器販売事業」におきましては、今期、本格的に市場投入いたしましたPC-POSシステム「FOOD α 5000」が順調な滑り出しを見せたものの、合わせて投

入を予定しておりました、業界初の有機EL搭載「オーダーショット（ハンディショット）」が、液晶部品の世界的な需要の増加による調達遅れにより、リリースが間に合わなかったことが売上にも影響いたしました。

さて、来期（第18期）は、「FOOD α 5000」と有機EL搭載「オーダーショット（ハンディショット）」の販売強化により、「システム機器販売事業」及び「ASP基幹業務サービス事業」の増収を図ってまいり所存でございます。

当社は、国内で唯一、「店舗情報システム機器」と「本部系基幹業務システム」の両方を1社で手掛ける外食企業専門の情報システム・サービス会社で、ロス削減による最大利益確保とコストパフォーマンスにおきましては、20年以上に亘り高い評価をいただいております。

これからも謙虚さと誠実さを忘れず、お客様の声を第一に、外食業界の情報システムインフラになるよう、製品・サービスの向上に努め、株主・投資家の皆様のご期待にお応えしていく所存でございます。

今後とも一層のご支援ご指導の程、宜しく申し上げます。

## 新製品

## 『**FOOD GENESIS** オーダーショット』のシェア拡大を図るために、**業界初**となる有機ELと次世代のマーケットニーズに応えるべく最先端スペックを搭載した**新型ハンディ端末**をリリースいたしました。

ここ数年に亘る厳しい経済情勢の影響を受け、外食市場も縮小傾向が続いておりますが、これを受けオーダーエントリー市場においても、年々、国内主要メーカーによるシェア争いが激しさを増してきております。

当社におきましても、競合他社との差別化と優位性を得るために、日々、製品・サービス向上のための努力と研究を重ねておりますが、今期、他社に先駆けて、次世代のマーケットニーズに応えるべく最先端スペック搭載の新型ハンディ端末をリリースいたしました。

最大の特徴は、従来のカラー液晶に**業界初**となる有機EL（エレクトロルミネッセンス）と、液晶保護に強化プラスチックを採用し、落下衝撃における強度を飛躍的に高めたことですが、更に水周りでの使用や水没などのアクシデントにも対応できるよう、防水機能も強化したことにより、業界トップレベルの堅牢性を実現いたしました。

また新型ハンディ端末には、今後、時代が要求してくるであろうと思われる以下の機能を搭載しております。

- 5.2GHz帯へのモジュール変更 ⇒ 2.4GHz帯電子機器からの干渉回避
- Bluetooth無線モジュール搭載 ⇒ Bluetooth搭載機器との相互通信
- NFCリーダー搭載 ⇒ ICタグとの通信、電子決済端末として
- 音声認識チップと内蔵マイク搭載 ⇒ 音声認識によるメニュー検索
- ブラウザ搭載 ⇒ WEBアプリケーションによる業務ソリューション

オーダーエントリーシステム導入にあたっては、入力端末の操作性、堅牢性が重要なポイントとなります。今回、リリースいたしました**新型ハンディ端末**が、今後の『**FOOD GENESIS** オーダーショット』販売推進において、重要なフックとなることを確信いたしております。



NEW

**FOOD GENESIS**  
**Handy shot**

## 外食市場における個店シェア拡大と新たなマーケット創出を図るために、POSレンタルサービス『e店長代理』のリニューアルリリースと、全国外販体制を構築いたしました。

『e店長代理』は、当社最新PC-POSシステム『FOOD&5000』をベースに、飲食店経営を様々な角度から支援するためのツール・サービスを組み込み、導入からアフターサポートまでを一つのパッケージにした個店向けPOSレンタルサービスです。

飲食店でのPOSシステム導入においては、製品仕様、ユーザビリティ、データ処理／活用、アフターサポート、そしてコストパフォーマンスと、重要なポイントが数多くありますが、一つひとつが極めて専門的で、ベストな導入へ向かえば向かうほどコスト高となってしまう傾向があります。

『e店長代理』では、これら全てをAFSが持つ豊富な技術ノウハウとユーザー視点からパッケージ化し、業界最高峰スペックのPOSシステムと万全のアフターサポートに加え、売上に直結する本格的な経営支援システムを、初期費用0円、月額レンタル費用23,000円という画期的な料金システムで容易に導入、運用できるというのが最大のセールスポイントとなっております。

当社におきましては、外食業界上位300社、中堅以上のチェーン企業をメインとしたビジネスアプローチを基本戦略としておりますが、今後は、これまで手薄であった業界市場のすそ野も視野に入れ、全国規模の販売代理店と提携しつつ、『e店長代理』の販売推進を行なうことで、業界全体のシェア拡大及びAFSブランドの浸透を図ってまいります。

### e店長代理

● **FOOD&5000**  
※レンタル特別仕様版

- 目次FL管理
- 経営帳票11帳票
- 24時間365日ヘルプセンター
- 365日オンサイト保守
- WEBマスタメンテナンス
- AFSクレジット決済サービス ※オプション



『eオーダージョイント』をベースにしたオーダーエントリー版レンタルサービス『e-CREW』もご用意しております。



## 事業概要

AFS最大の強みは、『店舗情報システム機器』から『本部系基幹業務システム』を1社で手掛けられること。そして、**外食企業様の業務を完全自動連動させ、ロス削減による最大利益確保を実現できることです。**

大手外食チェーン企業にとって、二大原価（食材／人件費）削減から本来あるべき利益を確保していくことは最重要課題であり、店舗展開を行なう上で、その重要度は更に増していきます。しかし、これを実現することは極めて困難で、店舗、本部、CK、複数の外部取引先とのシステム完全連動に加え、異業態の混在や、業務サイクル、コンプライアンス、オペレーションの徹底等、様々な課題をクリアしなければなりません。

このような多岐に亘る課題、複雑なシステム構築においても全てAFS 1社のみで手掛け、ロス削減による最大利益確保を実現できることが当社の強みであり、他社が追従できない所以です。

### ★ ASP基幹業務サービス全体概要



大手チェーン企業を中心に全国規模での導入実績を誇ります。

## 事業の概況

## 経営成績

|            |                 |
|------------|-----------------|
| <b>売上高</b> | <b>6.9%DOWN</b> |
| 第16期       | 第17期            |
| 1,837 百万円  | 1,710 百万円       |

|             |                |
|-------------|----------------|
| <b>営業利益</b> | <b>25.2%UP</b> |
| 第16期        | 第17期           |
| 31 百万円      | 38 百万円         |

|             |                |
|-------------|----------------|
| <b>経常利益</b> | <b>25.5%UP</b> |
| 第16期        | 第17期           |
| 24 百万円      | 30 百万円         |

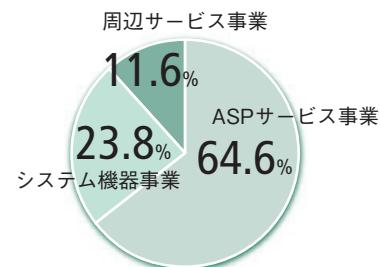
|              |                |
|--------------|----------------|
| <b>当期純利益</b> | <b>25.6%UP</b> |
| 第16期         | 第17期           |
| 5 百万円        | 6 百万円          |

当事業年度におけるわが国経済は、新興国の経済成長及び政府の景気対策の効果による緩やかな回復基調と雇用環境や所得環境の改善の遅れ及び急速な円高を背景に、先行きの見通しに関しては予断を許さない状況で推移しました。

当社の主要販売先である外食産業におきましては、生活防衛姿勢の高まり等から個人消費が依然として低迷しております。このような環境の中、引き続き低価格化の企業間競争は激しさを増しており、店舗計画の見直しや新規設備投資の抑制など厳しい状況が続いております。

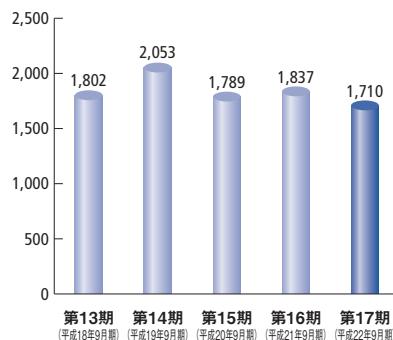
このような環境のもと、ASPサービス事業におきましては、店舗計画の見直しによる月額報酬の減少に目処が立ったものの本格的な回復には至りませんでした。その結果、売上高は1,710,901千円（前事業年度比6.9%減）となりました。利益面に関しましては、ASPサービス事業の回復の遅れによる売上の減少があったもののシステム機器事業の受注により、営業利益38,995千円（前事業年度比25.2%増）、経常利益30,260千円（前事業年度比25.5%増）、当期純利益6,936千円（前事業年度比25.6%増）となりました。

## 事業別売上高構成比率（第17期）



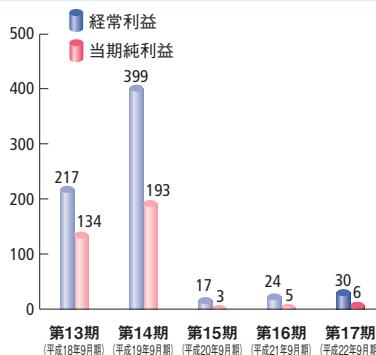
## 売上高

(単位：百万円)



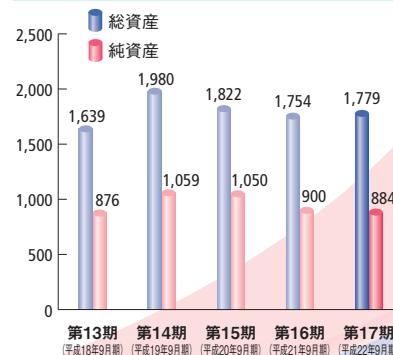
## 経常利益・当期純利益

(単位：百万円)



## 総資産・純資産

(単位：百万円)



## 財務諸表

## 貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

| 科 目         | 当事業年度<br>(平成22年9月30日現在) | 前事業年度<br>(平成21年9月30日現在) | 科 目             | 当事業年度<br>(平成22年9月30日現在) | 前事業年度<br>(平成21年9月30日現在) |
|-------------|-------------------------|-------------------------|-----------------|-------------------------|-------------------------|
| <b>資産の部</b> |                         |                         | <b>負債の部</b>     |                         |                         |
| 流動資産        | 1,258,826               | 1,382,216               | 流動負債            | 645,391                 | 846,374                 |
| 現金及び預金      | 491,977                 | 590,829                 | 買掛金             | 28,577                  | 98,322                  |
| 売掛金         | 200,596                 | 234,529                 | 短期借入金           | 469,000                 | 629,000                 |
| 商品          | 519,797                 | 523,862                 | 1年内償還予定の社債      | 40,000                  | —                       |
| 貯蔵品         | 567                     | 679                     | 未払金             | 14,642                  | 20,415                  |
| 前払費用        | 21,055                  | 18,586                  | 未払費用            | 8,729                   | 8,764                   |
| 繰延税金資産      | 19,212                  | 17,103                  | 未払法人税等          | 10,552                  | 6,350                   |
| 未収入金        | 8,211                   | —                       | 預り金             | 8,723                   | 9,514                   |
| その他         | 1,981                   | 1,761                   | 前受金             | 47,000                  | 47,390                  |
| 貸倒引当金       | △ 4,573                 | △ 5,136                 | 賞与引当金           | 13,144                  | 13,921                  |
| 固定資産        | 513,673                 | 371,950                 | その他             | 5,021                   | 12,696                  |
| 有形固定資産      | 231,375                 | 156,234                 | 固定負債            | 249,725                 | 7,562                   |
| 建物          | 10,317                  | 12,022                  | 社債              | 140,000                 | —                       |
| 車両運搬具       | 1,339                   | —                       | 長期借入金           | 100,000                 | —                       |
| 工具器具備品      | 88,388                  | 59,782                  | 退職給付引当金         | 9,725                   | 7,562                   |
| 土地          | 20,429                  | 20,429                  | <b>負債合計</b>     | <b>895,116</b>          | <b>853,936</b>          |
| 建設仮勘定       | 110,900                 | 64,000                  | <b>純資産の部</b>    |                         |                         |
| 無形固定資産      | 86,531                  | 54,009                  | 株主資本            | 884,123                 | 900,230                 |
| ソフトウェア      | 34,085                  | 398                     | 資本金             | 535,020                 | 534,904                 |
| ソフトウェア仮勘定   | 50,000                  | 51,166                  | 資本剰余金           | 143,599                 | 143,599                 |
| 電話加入権       | 2,445                   | 2,445                   | 利益剰余金           | 337,619                 | 353,842                 |
| 投資その他の資産    | 195,767                 | 161,706                 | 自己株式            | △ 132,115               | △ 132,115               |
| 出資金         | 126                     | 112                     | 評価・換算差額等        | △ 47                    | —                       |
| 長期前払費用      | 2,572                   | 905                     | その他有価証券評価差額金    | △ 47                    | —                       |
| 敷金及び保証金     | 11,579                  | 14,658                  | <b>純資産合計</b>    | <b>884,076</b>          | <b>900,230</b>          |
| 繰延税金資産      | 34,478                  | 36,580                  | <b>負債・純資産合計</b> | <b>1,779,193</b>        | <b>1,754,167</b>        |
| 長期未収入金      | 183,863                 | 166,846                 |                 |                         |                         |
| その他         | 2,903                   | 2,456                   |                 |                         |                         |
| 貸倒引当金       | △ 39,756                | △ 59,853                |                 |                         |                         |
| 繰延資産        | 6,693                   | —                       |                 |                         |                         |
| 社債発行費       | 6,693                   | —                       |                 |                         |                         |
| <b>資産合計</b> | <b>1,779,193</b>        | <b>1,754,167</b>        |                 |                         |                         |

## 損益計算書（要旨）

（単位：千円）

| 科 目          | 当事業年度                          | 前事業年度                          |
|--------------|--------------------------------|--------------------------------|
|              | （平成21年10月1日から<br>平成22年9月30日まで） | （平成20年10月1日から<br>平成21年9月30日まで） |
| 売上高          | 1,710,901                      | 1,837,978                      |
| 売上原価         | 1,084,253                      | 1,115,506                      |
| 売上総利益        | 626,648                        | 722,471                        |
| 販売費及び一般管理費   | 587,653                        | 691,321                        |
| 営業利益         | 38,995                         | 31,150                         |
| 営業外収益        | 2,632                          | 1,067                          |
| 営業外費用        | 11,367                         | 8,106                          |
| 経常利益         | 30,260                         | 24,110                         |
| 特別損失         | 11,358                         | 4,531                          |
| 税引前当期純利益     | 18,901                         | 19,579                         |
| 法人税、住民税及び事業税 | 11,941                         | 4,531                          |
| 法人税等調整額      | 23                             | 9,524                          |
| 当期純利益        | 6,936                          | 5,523                          |

## キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

| 科 目              | 当事業年度                          | 前事業年度                          |
|------------------|--------------------------------|--------------------------------|
|                  | （平成21年10月1日から<br>平成22年9月30日まで） | （平成20年10月1日から<br>平成21年9月30日まで） |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △ 24,651                       | 182,442                        |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 191,485                      | △ 89,174                       |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 88,884                         | △ 76,593                       |
| 現金及び現金同等物の増減額    | △ 127,252                      | 16,674                         |
| 現金及び現金同等物の期首残高   | 587,329                        | 570,654                        |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 460,077                        | 587,329                        |

## 株主資本等変動計算書

当事業年度（平成21年10月1日から平成22年9月30日まで）

（単位：千円）

|                             | 株主資本    |                  |             |                  |   |                       |          | 評価・換算差額等    |                      | 純 資 産 計  |                |
|-----------------------------|---------|------------------|-------------|------------------|---|-----------------------|----------|-------------|----------------------|----------|----------------|
|                             | 資 本 金   | 資本剰余金            |             |                  | 利益剰余金   |                       | 自己株式     | 株主資本<br>合 計 | その他<br>有価証券<br>評価差額金 |          | 評価・換算<br>差額等合計 |
|                             |         | 資<br>準<br>備<br>金 | 本<br>金<br>計 | 剰<br>余<br>金<br>計 | その<br>他<br>利<br>益<br>剰<br>余<br>金<br>繰<br>越<br>利<br>益<br>剰<br>余<br>金 | 利<br>剰<br>余<br>金<br>計 |          |             |                      |          |                |
| 平成21年9月30日 残高               | 534,904 | 143,599          | 143,599     | 353,842          | 353,842   | △ 132,115             | 900,230  | —           | —                    | 900,230  |                |
| 事業年度中の変動額                   |         |                  |             |                  |   |                       |          |             |                      |          |                |
| 新株の発行                       | 116     |                  |             |                  |   |                       | 116      |             |                      | 116      |                |
| 剰余金の配当                      |         |                  |             | △ 23,159         | △ 23,159  |                       | △ 23,159 |             |                      | △ 23,159 |                |
| 当期純利益                       |         |                  |             | 6,936            | 6,936   |                       | 6,936    |             |                      | 6,936    |                |
| 株主資本以外の項目の<br>事業年度中の変動額（純額） |         |                  |             |                  |   |                       |          | △ 47        | △ 47                 | △ 47     |                |
| 事業年度中の変動額合計                 | 116     | —                | —           | △ 16,222         | △ 16,222  | —                     | △ 16,106 | △ 47        | △ 47                 | △ 16,153 |                |
| 平成22年9月30日 残高               | 535,020 | 143,599          | 143,599     | 337,619          | 337,619   | △ 132,115             | 884,123  | △ 47        | △ 47                 | 884,076  |                |

## 会社概要・株式の状況

### ■会社概要 (平成22年9月30日現在)

|         |  |
|---------|--|
| 社名      | 株式会社アルファクス・フード・システム<br>(ALPHAX FOOD SYSTEM CO., LTD.)  |
| 創業      | 平成5年12月9日  |
| 資本金     | 5億3,502万310円   |
| 代表者     | 代表取締役社長 田村隆盛   |
| 事業内容    | 外食企業向け<br>1.ASP方式による各種イントラネット基幹業務サービス<br>2.システム機器の企画・販売<br>3.ハードウェア・ソフトウェアの全国メンテナンスサービス<br>4.Webによる業界専用ポータルサイト<br>(外食総合eマーケットプレイス)の運営・提供 |
| 本社      | 〒755-0052 山口県宇部市西本町二丁目11番2号<br>TEL(0836)32-5161(大代表)FAX(0836)32-2292   |
| データセンター | 〒755-0052山口県宇部市西本町二丁目14番30号  |
| 従業員数    | 99名  |

### ■役員一覧 (平成22年12月28日現在)

|         |       |
|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 田村隆盛  |
| 取締役     | 宇多田純三 |
| 取締役     | 松崎常男  |
| 取締役     | 福田省吾  |
| 取締役     | 河原克樹  |
| 常勤監査役   | 溝部和昭  |
| 監査役     | 古閑謙士  |
| 監査役     | 堀江義光  |

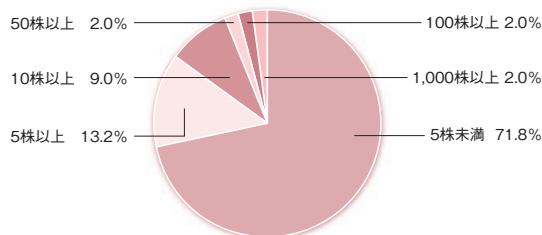
### ■株式の状況 (平成22年9月30日現在)

|          |         |
|----------|---------|
| 発行可能株式総数 | 91,704株 |
| 発行済株式の総数 | 24,991株 |
| 株主数      | 341名    |
| 大株主      |         |

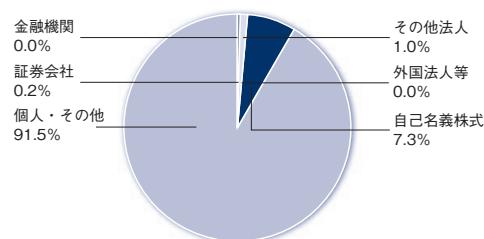
| 株主名        | 持株数<br>(株) | 持株比率<br>(%) |
|------------|------------|-------------|
| 田村隆盛       | 13,357     | 57.6        |
| 鎌田英哉       | 4,500      | 19.4        |
| 藤井裕史       | 810        | 3.4         |
| 加藤繁夫       | 787        | 3.3         |
| 根津孝一       | 695        | 3.0         |
| 江藤鉄男       | 293        | 1.2         |
| 田村隆次       | 164        | 0.7         |
| 田村清隆       | 150        | 0.6         |
| 東和メックス株式会社 | 150        | 0.6         |
| 木山貴英       | 147        | 0.6         |

- (注) 1. 当社は、自己株式を1,826株保有しておりますが、上記大株主からは控除しております。  
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

### ■所有株式数別株主数比率



### ■所有者別株式数比率



アルファクス・フード・システムの主要製品

# 全国の外食産業 6,836<sup>※</sup> 店で活躍しています!

※ASP契約店舗数を含む



## 複数の店舗業務をカバーするマルチ多機能端末

入力端末となる「Handy shot」は、1台8役（一般オーダー、棚卸、発注、検品、テーブルオーダー、勤怠打刻、トレーサビリティ、アンケート入力）をこなすマルチ多機能端末です。



**Handy shot**

**FOOD GENESIS 21  
オーダーショット**

**業界初の縦置き横置き兼用で、ファミレスからファーストフードまであらゆる業態に対応!**

20年以上に亘るPOSシステムのノウハウが結集した最新型フードビジネス専用PC-POSシステムです。


**FOOD 5000**

- 「オーダーショット」は、マルチ多機能端末「Handy shot」をはじめ、店舗でのオーダー業務に最も重要視される操作性、レスポンス、メンテナンス性という基本性能を従来のものより飛躍的にレベルアップさせ、オーダーエントリーシステムの新時代を切り拓きました。これからも「オーダーショット」は、新しい可能性の追求と共に一層、製品の充実を図ってまいります。

## 株主メモ

事業年度  
定時株主総会  
上記基準日  
剰余金の配当基準日  
株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関  
同連絡先

10月1日から翌年9月30日まで  
事業年度終了後3カ月以内  
9月30日  
毎年9月30日及び中間配当の支払いを行なう時は3月31日  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話0120-232-711（フリーダイヤル）  
電子公告により行ないます。  
但し、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載して行ないます。  
なお、電子公告記載の当社ホームページアドレスは以下のとおりです。  
<http://www.afs.co.jp/>

公告方法

株主の皆様へ当社の各種情報を提供する  
ホームページを開設しています。  
<http://www.afs.co.jp/>

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様向けのIR情報をはじめ、最新の企業活動をお知らせするニュースリリース、新製品に関することなど、様々な情報を提供しています。



株式会社  
ALPHA F&S CO., LTD.

—— 食文化の発展に情報システムで貢献する ——  
**アルファクス・フード・システム**

〒755-0052 山口県宇部市西本町二丁目11番2号  
TEL (0836) 32-5161 (大代表) FAX (0836) 32-2292